



校 訓

強い心 強い体

教育目標

自立貢献～人の役に立つ喜びを実感できる生徒の育成～

玉造中学校だより 9月号

令和7年9月4日 発行

2学期を迎えて（校長より）

2学期が始まりました。夏休みを終え、元気に登校してきた生徒たちと再会できることを大変うれしく思います。保護者の皆様には、日頃から本校の教育活動へのご理解とご協力をいただき、心より感謝申し上げます。

さて、2学期は、学習面でも生活面でも1年の中で最も充実する時期です。遠足や宿泊学習・修学旅行等の旅行的行事や、かすみ祭などの文化的行事、部活動やクラブ活動での各種大会など、生徒が主役となって活躍できる場も多く、協働する態度や思いやりの心、責任感を育む貴重な機会が多くあります。

また、3年生にとっては進路選択に向けて大切な準備の段階もあり、自分の将来と真剣に向き合う時期といえます。1・2年生にとっても、自分の課題と向き合い、学びを深める大切な時期です。

始業式では、各学年代表生徒による2学期の抱負が発表されましたが、友達の決意に刺激を受けた生徒も多かったことでしょう。

私も、式中の校長あいさつの中で、次の2つのことを生徒に話しました。

1つ目は、「自分の力を知り、それに合った学習方法を見つけてほしい」ということです。私自身、物事を記憶することが苦手だったため、同じことを何度も何度も繰り返し学習したこと、そしてを目指すゴールから逆算し、細かな計画を立てて学習したことを例に挙げ、自分の弱点を克服するための学習方法を身に付けた話をしました。



2つ目は、本校の教育目標である「自立貢献」の実現に向け、今自分に何ができるのかを考え、行動し、人の役に立つ喜びを実感してほしいということです。学級や学校を生徒自身の力でよりよくしていく経験が、後の社会をよりよくしていく前向きな生き方につながることを期待しています。

私たち教職員は、今後も生徒一人一人の個性や可能性を大切にしながら、安心して学べる環境づくりに努めてまいります。そして、失敗を恐れず挑戦する気持ち、仲間と協力してやり遂げる力、何より自分の人生を切り拓いていく力を育んでいきたいと考えています。

2学期も、保護者・地域の皆様と連携しながら、教育活動を一層充実させてまいります。今後とも変わらぬご支援・ご協力をよろしくお願ひいたします。

行方市立玉造中学校長 遠藤 智幸

薬物乱用防止教室

7月17日（木）、夏休みを前に、行方警察署員を講師の先生としてお招きし、薬物乱用防止教室を開催しました。講師の先生のお話に先立ち、過日、薬物乱用防止キャンペーンにヤングボランティアとして参加した9名の生徒が、活動の報告をしてくれました。

講師の先生からは、薬物の与える影響や簡単に手に入ってしまう恐ろしさについて、具体的なお話をいただきました。強い意志をもって「断る・離れる・相談する」こと、知らず知らずのうちに巻き込まれる危険を避けるために正しい知識をもつことが、自分の身を守る唯一の方法だと生徒も強く感じたようです。

生徒の振り返りから

私は、今回の講話を通して、薬物でもたくさんの形状のものがあると初めて知りました。SNSでは、薬物を隠語で「アイス」「ハッパ」など誰もが知っている名前でだましてくるので、注意したいと思いました。

何かつらいことがあっても薬物に頼らず、まわりの人に相談したりし、自分で抱え込まないようにしたいです。

1年生



ヤングボランティア参加生徒の発表



真剣に話を聴く生徒の様子



薬物使用の怖さを語る講師の先生

英語プレゼンテーションフォーラム

7月16日(水)の行方地区英語プレゼンテーションフォーラムを勝ち抜いた本校チームが、8月5日(火)に鹿行地区大会に臨みました。

本フォーラムで問われるるのは、テーマに沿った英語でのプレゼンテーションにより自分たちの考えを表現する力と、対戦校のプレゼンを瞬時に理解し、英語で質疑等のやりとりをする力です。本校チームはそれらの力に磨きをかけ、堂々としたプレゼンや他校とのやりとりを披露し、見事に県大会出場枠3校の切符を手にしました。

5人の代表選手はもちろん素晴らしいですが、一緒に練習を重ねてきたメンバーも、最後まで力を尽くしてくれました。チームワークが生んだ素晴らしい成果に感激させられました。



堂々とした姿で披露したプレゼン



表現力豊かに発表する本校生徒



他校との英語による意見交換

県東地区吹奏楽コンクール・県民総合体育大会 他

7月20日(日)、神栖市文化センターで県東地区吹奏楽コンクールが行われました。本校生徒も、積み重ねた練習の成果を発揮し、優良賞にふさわしい素晴らしい演奏を披露してくれました。

また、7月22日(火)からの県民総合体育大会には、本校から女子ハンドボール部・バドミントン部・男子ソフトテニス部が参加し、バドミントン部は、団体ベスト8に進出するなど、素晴らしい活躍が見られました。

加えて、クラブチームで県総体に参加した生徒やウエイトリフティング等の個人競技の大会に参加した生徒もあり、様々な場面で活躍する姿を見せてくれました。



演奏を終えた吹奏楽部



健闘した女子ハンドボール部



円陣を組む女子ハンドボール部



勝利を目指しダブルス戦に臨む



ベスト8進出に喜びが溢れる
バドミントン部



全国3位・4位の成績を収めた
ウエイトリフティング参加生徒の報告